

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
220006	XY3220006	2	前期	国際学部国際文化学科	×	×	×
				国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
授業科目	担当教員			情報文化学部情報文化学科	共通	選択	3年
情報メディア論	一戸 信哉			情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	専門	選択	3年
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	専門	選択	3年
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	共通	選択	3年
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	共通	選択	3年
		情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	共通	選択	3年		
授業目的							
メディア環境の変容がもたらす諸課題を理解し、情報の受発信に関わるメディアリテラシーを備えることにより、情報社会で活躍できる素養を身につける。							
各回毎の授業内容							
第 1 回 【授】ガイダンス。メディア環境の変容は、現代人に対して、メディアとどのような付き合い方を求めるようになってきているのか。 【前・後】授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。復習に2時間。 第 2 回 【授】電子新聞の取り組みはうまく言っているのか：新聞社の新たな取組とネットメディアについて考える 【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間 第 3 回 【授】ネット動画とテレビの新しい関係 【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。 第 4 回 【授】音声コンテンツの未来像 【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。 第 5 回 【授】雑誌はネットに置き換えられるのか？ 【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。 第 6 回 【授】ネットニュースのもたらす変化と信頼性 【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。 第 7 回 【授】動画メディアをめぐる動向 【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。 第 8 回 【授】情報メディアと政治 【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。				第 9 回 【授】モノのインターネット 【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。 第 1 0 回 【授】「学生発」メディアの現状と課題 【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。 第 1 1 回 【授】新潟を発信する：先行事例を知る 【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。 第 1 2 回 【授】新潟を発信する：自ら発信する（1） 【前・後】前回の検討を踏まえて、発信の内容を検討すること。予習復習に4時間。 第 1 3 回 【授】新潟を発信する：自ら発信する（2） 【前・後】前回の検討を踏まえて、発信の内容を検討すること。予習復習に4時間。 第 1 4 回 【授】新潟を発信する：自ら発信する（3） 【前・後】前回の検討を踏まえて、発信の内容を検討すること。予習復習に4時間。 第 1 5 回 【授】振り返りディスカッション 【前・後】これまでの講義内容を振り返ること。予習復習に4時間。 第 1 6 回 【授】まとめと小テスト 【前・後】これまでの講義内容を振り返ること。予習復習に4時間。			
成績評価方法							
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							60
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							40
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							
小テスト・レポートについて、講評を行う。							
教科書参考書							
藤代裕之ほか『ソーシャルメディア論：つながりを再設計する』（青弓社、2015年）							
受講に当たっての留意事項							
学習到達目標							
メディア環境の変容がもたらす諸課題を理解し、情報の受発信に関わるメディアリテラシーを備えること。							
JABEE							

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習